

公益社団法人愛知県医師会 第9回(定例)理事会議事録

開催日時：平成25年 6月20日(木) 午後2時50分～午後5時5分

開催場所：愛知県医師会館4階理事会議室

出席者

会長(代表理事)／柵木 充 明

副会長(代表理事)／山本 楯 伊藤 宣 夫 横井 隆

理事／稲坂 博 可世木成明 市川朝洋 吉田 貴 伊藤 健一

城 義政 加藤 雅通 大輪 芳裕 西山 朗 櫻尾 富二

樋口 俊寛 伊藤富士子 瀬瀬 雅明 細川 秀一

監事／加藤 茂 丹羽 巽 岩瀬 敬紀

代議員会副議長／大野 和美

欠席者

理事／松尾 清一

代議員会議長／杉田 洋一

議事録作成者 大嶋 卓

※西山理事が遅刻の為、承認事項9については、21名にて審議した。

議長は、定款第39条第2項により、柵木充明会長(代表理事)が務める。

本日の理事会は、出席者22名(うち理事18名)で、理事現在数19名の2分の1以上(10名)の出席があり、定款第39条第6項の決議を行うに必要な過半数に達していることを確認した。

議事進行に先立ち、柵木会長より挨拶。

議 事

—承認事項—

1. 庶務関係事項について

(1) 後援並びに共催について

①日本交通医学工学研究会(会長 木山裕義)主催の第22回日本交通医学工学研究会学術総会〔9/16(月・祝)〕の後援について
市川理事より説明があり、承認された。

②愛知県健康福祉部主催の平成25年度感染症予防指導者セミナー〔8/19(月)・8/20(火)〕の共催について

市川理事より説明があり、承認された。

- ③日本医療マネジメント学会(当番世話人 社会保険中京病院院長 絹川常郎)主催の第9回日本医療マネジメント学会愛知県支部学術集会〔11/16(土)〕の後援について
市川理事より説明があり、承認された。

- (2)一般社団法人日本尊厳死協会東海支部(支部長 青木仁子)の行う一般社団法人日本尊厳死協会 リビング・ウイル懇話会 in 長久手〔9/8(日)〕の後援について
市川理事より説明があり、承認された。

- (3)平成25年7月1日付 職員の人事異動について
市川理事より職員の人事異動について説明があり、承認された。

2. 平成25年度救急医療功労者の愛知県知事表彰候補者の推薦について
稲坂理事より説明があり、個人10名【竹田光彦(名古屋市)、宮田完志(名古屋市)、仁川正一(瀬戸旭)、小嶋真一郎(東海市)、小林勝正(尾北)、鈴木 潔(豊橋市)、武田匡弘(豊川市)、近藤貴史(豊田加茂)、中根藤七(県病院協会)、佐藤孝一(県病院協会)】、団体5機関【名南病院(名古屋市)、阿由知通山路整形外科(名古屋市)、一宮市立木曾川市民病院(一宮市)、藤原耳鼻科(豊橋市)、岡崎南病院(岡崎市)】を推薦することが承認された。

3. 愛知県医師会救急医療情報センター参加医療機関に対する普通傷害保険の加入について
稲坂理事より説明があり、承認された。

4. 愛知県医師会無線システム災害想定訓練〔7/2(火)〕開催について
(愛知県医師会主催：救急医療情報センター)
稲坂理事より説明があり、承認された。

5. 心電図精度管理調査解析検討会〔7/7(日)〕の開催について
(愛知県医師会主催：9階大講堂)
吉田理事より説明があり、承認された

6. 健康教育講座〔平成25年8月～11月〕開催について
吉田理事より説明があり、承認された

7. 健康ワンダフル〔平成25年8月～11月〕放映について
吉田理事より説明があり、承認された

8. 第4回 愛医総研意見交換会〔7/3(水)〕開催について
(愛知県医師会主催：501会議室)
伊藤(健)理事より説明があり、承認された
9. 平成25年度 地域医療再生研修事業講演会〔H26年2/22(土)〕開催について
(愛知県医師会・愛知県主催：ミッドランドホール)
伊藤(健)理事より説明があり、承認された。
10. 長期運転資金の貸付に係る意見について
城理事より、労災保険情報センターより、4医療機関からの長期運転資金貸付金貸付の申込に關しての意見依頼があったため、愛知県労災指定医協会へ照会したところ、貸付は適当と認めるとの回答があったことが説明され、審議の結果、本会としては特に意見はないと回答する旨承認された。
11. 会員意識及び実態調査の実施について
加藤理事より、A会員用及びB・C会員用の調査票(案)及び檜尾理事よりご提案いただいた混合診療に關する設問内容について説明があり、審議の結果、ご提案いただいた設問については調査票に含めることとした。また、他にご意見があれば改めて申し出ていただくとし、内容については継続審議となった。
12. 愛知県医師会治験推進事業 設立10周年記念講演会〔8/31(土)〕開催について
(愛知県医師会主催：名古屋東急ホテル)
大輪理事より説明があり、承認された。
13. 愛知県医療安全推進協議会委員の委嘱について
大輪理事より、ご自身に対して委嘱依頼があったことが説明され、承認された。
14. 第22回愛知県医師会検視医研修会〔9/14(土)〕開催について
(愛知県医師会警察部会・愛知県警察本部主催：9階大講堂)
細川理事より説明があり、承認された。
15. かかりつけ医等心の健康対応力向上研修会〔H25年9/1(日)、12/15(日)、H26年2/9(日)〕について
(愛知県医師会主催：中日パレス、名鉄グランドホテル、ホテルアソシア豊橋)
伊藤(富)理事より説明があり、承認された。
16. 麻薬等に関する懇談会〔9/25(水)〕開催について
(愛知県医師会主催：801会議室)
細川理事より説明があり、承認された。

17. 各種委員会・部会について

A) 第1回医療関係者・看護学校検討委員会〔7/4(木)〕について (801会議室)

市川理事より説明があり、承認された。

—協議事項—

18. 会費の減免申請について

可世木理事より、名古屋市医師会から会員の病氣療養に伴う会費の減免申請があったことが説明され、審議の結果、適切なものであり、原案のとおり減免することが承認された。

19. 第169回(定例)代議員会への質問について

市川理事より、第169回(定例)代議員会への質問が、小牧市医師会の吉田雄一代議員より届いていることが報告され、内容については、日医ニュース第1242号(平成25年6月5日)5頁に掲載された記事に対する事実関係の確認と、「会員が廃業する場合如何に処すべきか」ということであると説明された。審議の結果、当日の答弁は細川理事に行なっていたことが承認され、大野代議員会副議長より、全ての議事終了後に質疑を行なう予定であることが伝えられた。

20. その他

—報告事項—

1. 日医理事会〔6/18(火)〕について

柵木会長より、資料に基づき報告された。

2. 支払基金幹事会〔6/12(水)〕について

伊藤副会長より、審査委員の委嘱状況、審査事務分担、診療報酬等債権譲渡・差押等処理状況及び再々審査査定件数率の推移等について資料により報告された。

3. 平成25年度第1回愛知県医療審議会医療法人部会〔6/17(月)〕について

伊藤副会長より、医療法人の法人化について説明があり、その中で今までは医療法人の経営状況(予算及び決算)の確認もあり、個人から医療法人に移行するには2年の期間が必要であったが、2年未満で申請する医療法人が増加したことについて問題となっていること、2年間の根拠はなく、担当官が決めたものであるようだが、2年未満の申請は今までは認可していないこともあり、先に認可された

ところと不公平が生じるので、今後も2年未満の申請は認可しないことが報告された。

4. 第4回災害時・災害訓練に役立つトリアージ研修会〔6/9(日)〕について

稲坂理事より、午前中は、災害現場でのSTART法による一次トリアージと、トリアージタグの記載について、午後は、模擬患者を用いたデモンストレーションの後、小グループ毎に人形を使用してPAT法による二次トリアージについて研修を行い、出席者は130名であったことが報告された。

5. 平成25年度第1回愛知県名古屋飛行場緊急計画連絡協議会〔6/11(火)〕について

稲坂理事より、愛知県名古屋飛行場緊急計画の改正についての協議、11/7(木)に開催される本年度の訓練の概要の確認を行ったことが報告された。

6. 平成25年度第1回愛知県周産期医療協議会〔6/7(金)〕について

可世木理事より、NICU長期入院患児に対する円滑な予防接種体制の確立について、今後予防接種の広域化の問題と絡んでくることもあり、検討が必要となってくること、愛知県におけるHTLV-1母子感染の実態調査の実施について資料により報告された。

なお、iPhoneを利用した周産期医療情報システムにて、不応答の事例が3例発生したことが報告されたが、地域的に非常に広い範囲を網羅しており、システムとして使いにくいこと、一人の医師が端末を複数台持ち運ぶことが不都合であることが問題点としてあげられたので、その対策の為、システム運用検討会を設置し、不具合に関する対応策について検討することが併せて報告された。

7. 第1回医療関係者検討委員会〔6/5(水)〕について

市川理事より、特定看護師に関して、チーム医療推進会議としては両論併記で答申したこと、日本薬剤師会常任理事と、日本歯科医師会副会長をお招きし、それぞれの意見を伺ったことが報告された。

柵木会長より、保助看法改正後の日医の委員会の方向性についてご意見を伺われ、市川理事は、臨床の処方箋の問題として、埼玉県では調剤薬局が糖尿病患者の血糖値検査を行い、勝手に薬を変更している事例もあるということで、薬の処方権と調剤権が問題になると回答された。

8. 愛知県社会福祉協議会 第1回運営適正化委員会・第1回運営監視合議体・第1回苦情解決合議体〔6/11(火)〕について

市川理事より、平成24年度運営適正化委員会事業実施状況の個別事例について資料により報告された。

9. 人事委員会〔6/13(木)〕について

(市川理事) (樫尾理事)

市川理事より、承認事項1(3)にて承認いただいた内容について協議したことが報告された。

10. 一般社団法人愛知県労災指定医協会 平成25年度第3回理事会〔6/13(木)〕について
城理事より、各種委員会の委員長、副委員長、委員の変更について承認されたこと、労災診療費審査業務における地方厚生局等からの情報活用について、労働局より、今後個別指導、監査を受けた医療機関のデータを厚生局より労働局が情報提供を受け、年間30件位、労災診療報酬についても不正がないか点検する予定であることについて説明があったことが報告された。
11. 特定非営利活動法人健康情報処理センターあいち第3回運営委員会〔6/12(水)〕について
城理事より、平成25年度の事業計画案の修正として、医療業務従事者を対象とした健康保険組合設立に向けた予備調査を実施することが新たに追加されたこと、平成25年度の予算案の修正として、事業支出の中の0円のところに5万円の予算計上を行なったこと、経常支出の中に健康保険組合の調査費用50万円が新たに計上され、承認されたことが報告された。
12. 第1回日本医師会医療秘書認定試験委員会〔6/7(金)〕について
大輪理事より、第34回認定試験の日程及び試験問題作成担当者等について協議したことが報告された。
13. 難病患者・家族のつどい(障害年金に関する勉強会)〔6/14(金)〕について
大輪理事より、患者15名、家族6名、その他21名の合計42名の参加があったことが報告された。
14. 産業医研修会〔6/14(金)〕について
西山理事より、「健康診断後の生活習慣病管理」(講師：中部労災病院勤労者予防医療センター所長河村孝彦先生)をテーマに研修会を開催し、121名の出席があったことが報告された。
15. 愛知県警察医会第37回事例症例検討会〔6/15(土)〕について
細川理事より、「内因死解剖例の検討」(講師：藤田保健衛生大学医学部法医学講座磯部一郎教授)をテーマに講演が行われ、受講者は警察医会員と医師会員を合わせ30名であったことが報告された。
16. 社保集団指導講習会並びに医療安全説明会〔6/5(水)・6(木)〕について
樫尾理事より、6月5日(水)は対象地区の出席者401名、その他122名の合計523

名の出席があったこと、6月6日(木)は対象地区228名、その他96名の合計324名の出席があったこと、次回7月に開催される10回目の開催が今年度最後の説明会になることが報告された。

17. 日本医師会第3回定款・諸規程検討委員会〔6/13(木)〕について

樫尾理事より、日本医学会の定款案の一部の説明、日本医学会法人化の理由、日本医学会のあり方委員会、日本医師会としての意見、今後の予定について資料により報告された。

また、大野副議長より、6/23(日)の第129回定例代議員会の代表質問で行なう「日本医学会の法人化」について横倉会長から回答があったことが報告され、その内容は、日本医学会との連携は必要であり、一番の目的であるが、十分に議論が尽くされ、結論を得るまでは、日本医学会の法人化に伴う日本医師会の定款変更を代議員会に諮るつもりはないとのものであった。

18. 平成25年度第1回中部ろうさい病院地域医療支援病院運営委員会〔6/11(火)〕について

細川理事より、実績として、紹介率・逆紹介率が年々上昇していること、地域医療支援病院の基準変更に伴い、中部ろうさい病院として今後も地域医療支援病院の指定が取れるかは不明であることが報告された。

19. 死因究明推進二法に関する検討会〔6/10(月)〕について

細川理事より、この会は内閣府の「死因究明等推進計画検討会」の前準備の会であること、中間報告として人材の育成に関する施策として、「薬物等検査職員をはじめとする各種検査職員・技師の充実・育成方策」「警察等職員の資質・能力向上」「研鑽する医師の資質・能力向上」についての協議並びに各都道府県へのAi施設の増設及び検案料の行政負担について説明があったことが報告された。

20. 各種委員会・部会について

A) 社保指導委員会〔5/28(火)〕について

樫尾理事より、厚生局の行う指導・監査状況報告、審査支払機関の現状等について報告並びに意見交換を行なったことが報告された。

また、関連発言として、東海北陸厚生局より、個別指導の日程が事前に漏れていることについて苦情があったことが報告された。

通常、4週間前に指導を行なう該当地区名及び医療機関名が本会に通達され、本会事務局より該当地区医師会及び担当理事に対して、医療機関名は内密にしていたこととして伝達していた。その後、3週間前に該当医療機関に東海北陸厚生局より直接通達が行く形式であったが、本会より地区医師会に通達した際に、地区医師会が該当医療機関の先生に直接連絡してしまったことが情報漏れの要因であることが確認できたので、今後通達方法について見直す予定であることが報

告された。

B) 健康教育委員会〔6/5(水)〕について

吉田理事より、平成25年度あいち県民健康祭〔9月14日(土)〕について、眼科医会からの推薦で「加齢黄斑変性について」を名古屋市立大学大学院医学研究科視覚科学助教 加藤亜紀先生にお願いすることが報告された。

C) テレビ番組企画委員会〔6/5(水)〕について

吉田理事より、5月に放送した「前立腺がんの早期発見と最新治療」を視聴し、平成25年8月から11月の放映予定を承認いただいたことが報告された。
尚、今後は放送後に出演者の了解が得られた場合のみ、約1年分、番組をインターネットにアップロードする予定であること、新春特番は作らないことも併せて報告された。

D) 死因究明システム運営委員会〔6/10(月)〕について

(804 会議室)

(大輪理事) (細川理事)

大輪理事より、医療機関が愛知県医師会死因究明システムを利用する際に作成・提出する関係書式について検討し、承認されたこと、年度内に申請(依頼)症例のなかった場合の運営委員会のあり方について協議したことが報告された。

E) 学校保健部会学校健診委員会〔6/11(火)〕について

吉田理事より心電図精度管理調査解析検討会、愛知県学校保健健診懇談会の開催及び小児CKD対策講習会について協議を行なったこと、また、第56回東海学校保健学会総会の演題募集及び第60回日本学校保健学会の演題募集について説明したことが報告された。

F) 広報委員会〔6/12(水)〕について

吉田理事より、愛知医報の校正班分担の確認、トップ原稿(案)、表紙作品を協議し、全て了承されたことが報告された。

また広告掲載の審査を3件行ない、全て掲載を了承したことが併せて報告された。

21. その他

・日本医師会と日本医学会の会員等について

樫尾理事より、日本医師会と日本医学会の会員の入会金や会費がそれぞれ異なるが、高久先生からは、日本医学会の会員に日本医師会に入会するよう勧めるとのお話があったが、このことは日本医師会で検討するべき問題であると思われる。勤務医の入会金や会費は地区によって異なっており、入退会の手続き等も非常に煩雑であるので、勤務医について県単位や各地方単位など今の地区医師会より大きな枠組みでの入会方法も検討してはどうかとのご提案があった。

また、柵木会長より、愛知県医師会としても若手の会などを組織して色々動いてはいるが、なかなか入会には結びついていない現状について報告があった。

以上で本日の議事を終了し、議長は協力を謝して閉会とした。

平成25年6月20日